

第2回北海道バンドミュージックキャンプ(HBMC)  
実施要領

1 各パートの募集定員

1	ピッコロ	2名	11	トランペット	12名
2	フルート	8名	12	トロンボーン	8名
3	オーボエ	4名	13	バス・トロンボーン	4名
4	ファゴット	4名	14	ホルン	10名
5	E♭クラリネット	2名	15	ユーフォニアム	6名
6	B♭クラリネット	20名	16	E♭テューバ	2名
7	バス・クラリネット	4名	17	B♭テューバ	6名
8	アルト・サクソフォーン	6名	18	コントラバス	6名
9	テナー・サクソフォーン	4名	19	パーカッション	10名
10	バリトン・サクソフォーン	2名		合計	120名

○上記の人数をおよそ半数にしてA群・B群とに分け、二つのバンドにします

○上記パートの人数に満たない場合は、他パートで人数を補うこともあります。

○参加の申し込みは先着順とし、各パートの定員が満たされた時点で申し込みを締切とします。

○申し込み状況は当連盟ホームページに掲載し、その都度申し込み状況が分かるようにします。

○同一校での参加申込は1パート、1人までです。ただし、クラリネットは2名までとします。

2 講習内容・日程

		12:30	13:30		17:00	17:30	18:00	19:00		21:00	23:00	
一日目 (3/30)	受付 ／ 第2会場	各楽器別による 実技講習		移動	開 会 式 ／ 第2 会 場	夕 食	合奏の基礎講習 パートI 中村 俊哉 (A群講師) 井田 重芳 (B群講師) 会場/ホテル芸 文館		休憩 就寝準備	就 寝		

		7:30	9:00		12:00	13:00	15:00	18:00	19:00	19:40	20:00	20:50	23:00	
二日目 (3/31)	朝食 ／ 準備	合奏の基礎講習 パートII & 楽曲講習		昼食 ／ A群 移動	楽曲講習		合同練習	講師/ 丸谷明夫	夕食 ／ 準備	A群・B 群による 成果 発表会 ／ 合同演 奏発表	休 憩	講演 「K点を 超えて」 講師/ 丸谷明夫	休憩 就寝準備	就 寝
		中村 俊哉 (A群講師) 井田 重芳 (B群講師) 会場/ホテル芸文館			A群 中村俊哉 会場/ニトリ 文化ホール	B群 井田重芳 会場/ホテル 芸文館	会場/ニトリ 文化ホール							
										会場/ニトリ文化ホール (公開)				

		7:30	9:00	10:00	11:45
三日目 (4/1)	朝食 ／ 準備	各校 交流 会	「マルちゃんの高校 生吹奏楽講座」 講師/ 丸谷明夫		閉会式 /昼食/ 解散
		会場/ホテル芸文館			

3 会 場

- ①第1会場(ニトリ文化ホール 大ホール)
- ②第2会場(ホテルさっぽろ芸文館の宴会場)※本部・救護室は第2会場
- ③第3会場(市立札幌大通高校)

4 講 師

【楽器別実技講習】 3月30日(日)13:30~17:00(第3会場)

Picc. Fl 高橋 聖純(札幌交響楽団) Picc. Fl 阿部 博光(北海道教育大学) Ob 宮城 完爾(札幌交響楽団)

Fg 村上 敦(札幌交響楽団) Cl 三瓶 佳紀(札幌交響楽団) Cl 多賀 登(札幌交響楽団)

Cl 村松 時雄(元札幌交響楽団) Cl 中川 知美(クラリネット奏者) Sax 大和田 雅洋(洗足学園音楽大学)

Sax 村上 裕真(サクソフオン奏者) Trp 福田 善亮(札幌交響楽団) Trp 松田 次史(札幌交響楽団)

Trb 山下 友輔(札幌交響楽団) Trb 野口 隆信(札幌交響楽団) Hr 橋本 敦(札幌交響楽団)

Hr 折笠 和樹(札幌交響楽団) Euph 庄司 恵子(シエナウインドオーケストラ) Tub 玉木 亮一(札幌交響楽団)

Cb 斎藤 正樹(札幌交響楽団) Perc 武藤 厚志(札幌交響楽団) Perc 藤原 靖久(札幌交響楽団) 21名

【合奏の基礎講習・楽曲講習・講演】

丸谷 明夫(大阪府立淀川工科高等学校・合同合奏と講演)

中村 俊哉(バンドディレクター) 井田 重芳(東海大学付属第四高等学校)

5 受講生の救護

体調を崩して具合が悪くなった受講生に対して、救護室を用意し、看護師を2日間配置して対応します。

ただし、著しく体調が悪くなった場合は、保護者に迎えに来てもらいます。救護室は第2会場に用意しています。

6 参加料の納入

参加料(受講料・宿泊代・食事代)として受講生1人、18,000円を当連盟に納入してもらいます。納入方法は下記の振込先へ期日まで納入してください。

振込先:(郵便振替)02790-3-32685 北海道吹奏楽連盟 理事長 井田重芳

振込期日:平成26年3月20日(木) ※申し込み決定の通知後に参加料を振り込んでください。

7 ホテルの部屋割

ホテルの部屋は相部屋(2人~3人)とします。(できる限り同一校、または同一パートを同室にします)

食事は1日目の夕食~3日目の昼食までを用意します。

※札幌市内及び、近郊から参加の受講生も宿泊してもらいます。通いは原則として認めません。

8 交通費の補助

札幌市外(石狩市・江別市・北広島市を除く)から受講する生徒に対して交通費の一部を補助します。金額は次の5段階を距離に応じて定め、受付時に当連盟より支給します。

- ①片道50km未満(小樽・岩見沢 etc) 2,000円
- ②片道50km以上、100km未満(苫小牧・砂川 etc) 3,000円
- ③片道100km以上、200km未満(旭川・室蘭 etc) 4,000円
- ④片道200km以上、300km未満(帯広・遠軽 etc) 6,000円
- ⑤片道300km以上(函館・釧路・北見・稚内 etc) 8,000円

9 持ち物

担当楽器、譜面台、チューナー、事前に送られた楽譜、洗面具、着替え、保険証のコピー、常備薬等。打楽器はスネアドラム(スタンド付)、スティック等を各自持参してください。なお、服装は気軽に行動できる自由な服装で結構です。

10 当連盟で用意する楽器

スネアドラム以外の打楽器は当連盟で用意します。それ以外の楽器は各自で用意してください。なお、コントラバス等、容易に持参できない楽器については当連盟にご相談ください。

11 指導者・引率者・保護者の聴講

加盟団体の指導者、団員、引率者、保護者は第1会場、第2会場共に無料で聴講できます。遠慮なくご参観ください。

ただし、初日の楽器別実技講習は聴講できません。なお、聴講を希望する方は、当連盟ホームページに申込書が掲載されておりますので、それをダウンロードしてFAXにてお申し込みください。 ※申込期日3月20日(木)

12 その他

- ①A群・B群のグループ分け及び、パート分けとホテルの部屋割、並びに楽譜の送付は申し込み後、事前に所属校顧問宛にお知らせします。
- ②31日に、ヤマハミュージックジャパンに依頼してリペアコーナーを設置します。
- ③参加者には保護者の承諾書を提出してもらいます。未提出の場合は申込を取り消します。  
なお、保護者承諾書用紙は、北海道吹奏楽連盟ホームページからもダウンロードしてご使用いただけます。  
北海道吹奏楽連盟 <<<http://www.ajba.or.jp/hokkaido/>>>